

2018年度事業報告書

2018年4月1日～2019年3月31日

公益財団法人豊田市国際交流協会

2018年度事業報告

公益財団法人豊田市国際交流協会（Toyota International Association: TIA）は、1998年の設立以来「国際化の主役は市民である」の理念の下、国際交流・国際理解教育・多文化共生を三本柱とし、地域の国際化を推進しています。

2018年度は、ラグビーワールドカップの開催に向けて、豊田市で試合が行われる国々の紹介や、おもてなしガイドボランティアによる美術館等の観光スポットの案内をしました。また、TIA設立30周年を記念し、コンサートホールにおいて21か国の国歌の演奏を行いました。民族衣装をまとい、涙を流して自国の国歌を歌う姿もあり、最後には来場者全員で「小さな世界」を合唱しました。

一方、12月に可決、成立した改正入管法にともない、今後一層重要になる外国人の日本語習得に向けて、市内の日本語教室のネットワークづくりと、英語、中国語、ポルトガル語、日本語に加えて、タイ語、モンゴル語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語等近年窓口でも対応の機会が増加するアジアの国々の言語で教室を紹介するパンフレットを作成し、対象者に配布し、またホームページも作成して、利用者の便宜を図りました。

豊田市で暮らす外国人は1万7千人をこえ、人口に占める割合も4パーセント以上となりました。こうした中、TIAは今後とも、外国人を含む市民の皆様とともに、だれもが住みやすい国際のまちづくりを目指します。引き続き皆様のご理解と、ご支援をいただけますようお願い申し上げます。

1 公益目的事業 1

地域と諸外国との相互理解と友好親善を深めるための国際交流と国際協力に関する事業

【国際交流】

（1）国際親善使節の受入（自主事業）

豊田市を訪問する外国人学生等の国際親善使節を受け入れ、市民との交流の機会を持ち、相互理解と友好親善を深めました。

ア 常熟市青少年文化交流団の受入

中国江蘇省常熟市からの12歳から16歳までの青少年で構成される文化交流団が豊田市内でホームステイ、表敬訪問、市内の施設見学を通し市民交流を図りました。

時 期 平成30年7月16日（月）～7月17日（火）

受入人数 19人（中学生15人、大人4人）

（2）ナショナルデーの開催（受託事業）

とよたグローバルスクエアや市内の施設にて、世界各国の文化や生活を紹介する機会として「ワールドカフェ」、外国人住民と日本人住民と一緒に話し合う機会として「ミライカフェ」を開催しました。外国人住民や海外経験が豊富な日本人にボランティア活動の場を提供し、市民主体の国際交流の継承と発展に寄与しました。

ア ワールドカフェ

時 期	平成30年4月1日(日)～平成31年2月24日(日)
内 容	全14回10か国(ニュージーランド・日本4回・ジョージア・英国2回・南アフリカ・メキシコ・ベトナム・イタリア・サモア・アメリカ)、殊にラグビーワールドカップの試合が予定されている6つの国・地域を中心に、ボランティアグループの協力を得て、各国の文化を講演や料理、演奏、体験を通して紹介しました。
参加者数	延べ608人

イ ミライカフェ

第1回目

時 期	平成30年5月12日(土)
内 容	「ラグビーワールドカップ2019™に向けて、外国人来訪者へのおもてなしについて一緒に話しましょう」と題し、NPO法人朝日ヶ丘スポーツクラブが事務局として推進する「Toyota まるごとおせっかい」のグループが中心となり、外国人を含む住民同士の話し合いを次の2点に絞り行いました。 ①外国人が豊田市で直面すること・困ること ②そうした経験がどう変化したか？私たちができることは？ 小グループで自由にディスカッションを行い、話し合った内容について参加者全体で共有しました。
参加者	39人(内、外国人6人)

第2回目

時 期	平成30年6月17日(日)
内 容	「男女平等について一緒に話しましょう」と題し、福祉や男女共同参画等の問題に焦点を当て活動を行っている「WEの会」のグループが中心となり、男女共同参画に関する各国の諸事情として、WEの会が事前に行ったアンケートの結果報告と外国人を含む住民同士の話し合いを行いました。話し合いは、人生の前半(家事や子育てなど)と人生の後半(介護)に分けて行い、話し合った内容について参加者全体で共有しました。
参加者	51人(内、外国人8人)

(3)「国際の日」事業の開催(受託事業+自主事業)

TIAが設立された10月1日を「国際の日」として、市民一人ひとりが豊田市の一員であると同時に国際社会の一員であることを意識し、行動することができるように、TIAのボランティアグループ・豊田市及び関係機関や団体とともに、事業を行いました。

平成30年度は、TIA設立30周年と豊田市コンサートホール・能楽堂設立20周年の記念合同イベントとして、豊田市駅前の参合館を舞台に、外国人住民との共働を目指し、ステージでの各国国歌演奏や体験ブース、エスニック屋台の出店等を行い、広く「国

際都市豊田」をアピールしました。

時 期 平成30年10月7日(日)午前10時～午後3時30分

場 所 豊田市参合館

内 容

【ステージ企画】

ア コンサートホールにて、オーケストラ演奏を以下の通り開催しました。

曲目：モーツァルト 歌劇「フィガロの結婚」序曲K. 492

21か国国歌演奏

(米国、英国、ブラジル、中国、フィリピン、ベトナム、ペルー、ネパール、スリランカ、バングラデシュ、カナダ、ロシア、韓国、インドネシア、インド、トルコ、マレーシア、メキシコ、ジャマイカ、ドイツ、日本)

「小さな世界」合唱

指揮・編曲：高崎真介

演奏：TIA30周年・コンサートホール20周年祝祭楽団

イ 能楽堂にて、「世界の音楽と踊りと日本伝統芸能」を以下の通り開催しました。

[前半：世界の音楽と踊り]

イタリア マンドリンとピアノ アレックス&植村理穂

モンゴル 馬頭琴とオルティンドー 村上宏治&包玉栄

インドネシア バリの舞踊 ケトゥット スジャナ

[後半：日本伝統芸能]

三曲 八千代獅子 豊田三曲会 箏／小林満知子、宮原泰子

三絃／杉山玉扇、竹内恵子

尺八／宮原春光山

民謡 津軽三味線組曲「アイの風」 豊田民謡協会(渡辺民謡会)

津軽三味線／渡辺傳次郎、渡辺祐紀和、渡辺有晶、久米和紀啓、
加納和紀葩、梅村和孚紀

日舞 豊田日舞協会(西川流寿栄茂会社中 西川流友美津会社中)

端唄「深川節」伊藤匠太、端唄「お江戸日本橋」堀江さわな

端唄「高砂」堀江わかな、長唄「菊づくし」平野那奈

小曲「野崎小唄」外山由玖

狂言 「梟山伏」(和泉流)

山伏／井上松次郎、兄／鹿島俊裕、弟／井上蒼大

【体験コーナー】

能楽堂ロビーにて、日本文化紹介グループによる日本文化体験(お茶、折り紙)を行いました。

【国際バザーとワークショップ】

場所	分類	団体名	内容
北広場	飲食	メキシコ料理ロシータ	タコス風揚げギョウザ
		いとカフェ	コーヒー、ティー、100%ジュース、スパイス
		TODARABA	ファラフェルサンド
		あい工房R	クレープ
	飲食など	カフェデルイビザ	唐揚げ、ポテト、ドリンク、CD
アトリウム(1階)	飲食	どんぐりの里いなぶ	米粉パン、おこわ
		AISAH	ハラル弁当
		マラティ	ハラルフード
	雑貨	Child Needs Home	ミャンマー雑貨
		フェアトレードショップ風's	フェアトレード商品
	ワークショップ°	にほんごドットJP	異言語体験
展示	TIA	TIAの軌跡とボランティア紹介	

来場者数 2,400人

(4) 地域の国際交流に関するイベント等への協力・支援事業(受託事業+自主事業)

諸外国との相互理解と友好親善を深める各種交流事業を類似の団体とともに開催し、交流事業の多様化を図りました。

ア 2019 RWC™に向けた外国人おもてなし推進事業

2019年のラグビーワールドカップを契機として、外国人住民を含む市民が主体となり、来訪する外国人を温かく迎えらるる体制づくりと人材育成事業の実施により、都市の国際化推進を目指して事業を展開しました。

時期 平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日)

内容

① 「豊田市外国人おもてなし市民会議」の開催

時期 第1回幹事会 平成30年6月15日(金)

午後2時～3時

全体会 平成31年3月14日(木)

午後1時30分～2時30分

第2回幹事会 平成31年3月14日(木)

午後2時45分～4時30分

場所 とよたグローバルスクエア

議題 第1回幹事会 おもてなしに何が必要かに関する意見交換

全体会 平成30年度の事業報告と来年度の予定

第2回幹事会 来年度の事業に関する意見交換

② 英語ガイドボランティアの募集・登録

募集時期 平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日)

登録者数 52人

③ 英語ガイドボランティア養成講座の開催

時 期 第1回 平成30年6月16日(土)午後1時～4時
 第2回 平成30年11月10日(土)午後1時～4時
 場 所 とよたグローバルスクエア
 内 容

	内容・講師	参加者数
第1回	1)今年度のツアーガイド予定 2)ガイド先について学ぶ(七州城、童子苑、矢並湿地、トヨタ鞍ヶ池記念館) 3)ガイド先の案内シミュレーション 4)質疑応答・新しいボランティアグループ紹介等 講師:堤 愛子(英語ガイド) アリソン・ティースデール(カナダ出身)	23人
第2回	1)今年度の後半の予定 2)ガイド先について学ぶ(民芸館、民芸の森、大塚古墳、明治用水) 3)ガイド先の案内シミュレーション 4)質疑応答、情報提供 講師:堤 愛子(英語ガイド) 内田美穂子(民芸館職員) アリソン・ティースデール(カナダ出身)	20人

④ 英語ガイドボランティアの派遣

【いいところ発見ツアーの実施】

- a 開催日 平成30年7月7日(土)
 場 所 七州城、童子苑、豊田市美術館周辺
 内 容 七州城の内部、童子苑でのお茶体験、美術館周辺の作品を案内
 参加者 14人
 ボランティア 5人
- b 開催日 平成30年10月6日(土)
 場 所 トヨタ鞍ヶ池記念館、矢並湿地
 内 容 トヨタ鞍ヶ池記念館の施設案内と矢並湿地の案内
 参加者 15人
 ボランティア 3人
- c 開催日 平成30年11月24日(土)
 場 所 民芸の森と民芸館
 内 容 民芸の森と民芸館の案内ガイドと体験(絞り染め・お茶)の通訳

参加者 3人
ボランティア 3人
d 開催日 平成31年3月23日(土)
場所 大塚古墳と水源公園
内容 大塚古墳と明治用水の案内と花見交流会
参加者 14人
ボランティア 3人

【ガイドの派遣】

e 開催日 平成30年9月23日(日)
場所 とよたグローバルスクエア
内容 こども国際クラブのゲスト、ヴェルブリッツの選手(フィジー、トンガ出身者)との交流
参加者 25人(こども国際クラブの出席者数)
ボランティア 3人
f 開催日 平成30年11月4日(日)
場所 とよたグローバルスクエア
内容 こども国際クラブ「イギリス」の国紹介ゲスト(1人)通訳
参加者 23人(こども国際の出席者数)
ボランティア 2人
g 開催日 平成30年11月13日(火)
場所 松平郷
内容 ダービーシャーからの来賓者への案内ガイド
参加者 8人
ボランティア 2人

- ⑤ 外国人向け交流プログラムの受入先募集、英語サイトへの登録
募集時期 平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日)
登録件数 100件
外国人参加者数 303人
主なプログラム 日本文化(茶道、折り紙、着付け、生け花など)の体験、
親子で楽しむ能楽体験、そば打ち体験など

- ⑥ 外国人向け交流プログラムのPR
ニューズレターの発行(4回/年)と外国人向け交流プログラムの英語サイトをPRするポスター(200部)を作成し、外国人来訪者が集まる施設などへ配布しました。

イ 豊田市ダービーシャー姉妹都市締結20周年記念事業支援

豊田市の姉妹都市であるダービーシャー市との姉妹都市締結20周年を記念するイベントに対する協力をしました。

時 期 平成30年11月17日(土)
場 所 豊田市能楽堂、豊田市コンサートホール

ウ 地域の国際交流普及事業

外国人住民及び国際交流の普及につながる活動を行う個人及び団体が主体となり、新たな地域での国際化推進事業を展開しました。

① Hatake Project(野菜づくりプロジェクト)

時 期 平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日)
場 所 公益財団法人あすて
参 加 者 5人(出身国内訳:インド2人、タイ2人、中国1人)

② アウトリーチ(TIA以外の地域におけるプロジェクト)

a World Cuisine 中国

時 期 平成30年8月25日(土)
場 所 公益財団法人あすて
講 師 黄 艶燕、英語ボランティアGLOBE
参 加 者 16人

b おいでんアートフェスタ(台風接近に伴い中止)

時 期 平成30年9月30日(日)
場 所 スカイホール豊田
講 師 にほんごドットJP

c World Cuisine ベトナム

時 期 平成30年11月24日(土)
場 所 公益財団法人あすて
講 師 ミリン、ニーナ、ジャン、英語ボランティアGLOBE
参 加 者 20人

d 豊田市図書館バックヤードツアー(英語)(参加者が集まらず中止)

時 期 平成31年2月3日(日)
場 所 豊田市図書館

e 豊田市図書館バックヤードツアー(中国語)

時 期 平成31年2月10日(日)
場 所 豊田市図書館
講 師 寺田 楊
参 加 者 17人

g 豊田市図書館バックヤードツアー(ポルトガル語)

時 期 平成31年2月10日(日)
場 所 豊田市図書館
講 師 平野 ケンジ
参 加 者 2人

エ その他関連団体・機関への支援と協力

国際交流・協力・多文化共生の分野においてTIAとつながりのある団体等への支援や協力をしました。

① とよた健康づくりウォーキング 企画協力

時 期 平成31年3月17日(日)

場 所 豊田スタジアム

内 容 ラグビーワールドカップの試合が予定されている国の紹介

パネルの原稿作成とその国々で親しまれている食べ物の紹介

【国際協力】

(5) 国際協力機構(JICA) ボランティア説明会開催事業(自主事業)

JICAと協力し、JICAボランティア秋募集「体験談&説明会」を開催し、青年海外協力隊やシニア海外ボランティア等への参加や国際協力への理解・促進に努める予定でしたが、説明会の開催方法などが変更になったため、実施できませんでした。

2 公益目的事業2

地域の国際化を推進するための人材の育成と地域の市民活動等支援に関する事業

【人材育成】

(1) ボランティア登録・育成・紹介事業(自主事業)

通訳、交流、支援等を行うボランティア284人が登録し、多様な活動を展開しました。「国際の日」交流イベント等でボランティアの協力を得て事業を進めました。また、個人及びボランティアグループの年度ごとの登録・更新を促進しました。新たに登録を希望する人には具体的なボランティア活動を紹介し、人材の育成を図りました。

- ・ 個人ボランティア
 - 子ども英語交流補助ボランティア
 - にほんごひろばボランティア
 - 通訳・翻訳ボランティア
 - ホームステイ・ビジットボランティア

- ・ グループボランティア

- 国際交流

- E - I F F

- 英語ボランティアG L O B E

- オープンハート

- 日本文化紹介グループ

- 豊田外国人おもてなしガイドネットワーク

- 多文化共生

- A l p h a 日本語教室

- 日本語サロン

- トルシーダ

- 希望の光

- にほんごドット J P

- 国際協力

- C h i l d N e e d s H o m e

(2) ボランティア意見交換会の開催 (自主事業)

TIAの事業、ボランティアグループの活動状況や活動計画についての情報を共有するとともに、ボランティア活動環境の整備に努めました。また、ボランティア同士の交流を図りました。

時 期 平成30年4月22日(日)午前10時30分～正午

(3) 子ども英語交流補助ボランティア (自主事業)

豊田市教育委員会と協力して、小学校で行われている英語学習の補助をするボランティアを募り、各学校へ派遣しました。

時 期 平成30年6月～平成31年3月

派遣校数 16校

派遣人数 20人

(4) 国際理解教育セミナー (自主+受託事業)

人権・平和・多文化といった地球規模の様々な問題への理解を深め、その解決に向けて実践的な行動を起こすことができる地球市民を育成することを狙いとした、参加体験型のセミナーを行いました。

さらに、将来の豊田市の国際化を担う子どもの国際感覚を育むことを目的に、異なる文化的な背景を持つ多様な人々に対して共感できる気持ちを育むことを主眼とした「子ども国際クラブ」を通年開催しました。

ア 国際理解教育セミナー

① 外国につながりがある家族と親子の「ことば」を考える講演会 (自主事業)

母語教育を専門に研究する講師が、外国につながりのある保護者やその家族を対象に、家庭における「ことば」を考える講座を行いました。

時 期 平成30年8月4日(土)午後1時～3時

受講者数 95人

講 師 トロント大学名誉教授 中島 和子

② TIA世界塾 (受託事業)

人権・平和・多文化等、各分野において地域で活躍する6団体の講師が、講演やワークショップ等様々な形式で、初心者向けの世界入門講座を行いました。

時 期 平成30年12月2日(日)午前10時～午後3時50分

受講者数 延べ102人

講 師 特定非営利活動法人オアシス 金田 勝己、神崎 恭紀
 Bangladesh Education Support Association 森崎 芳子
 青山女子短期大学 鈴木 宏節
 Child Needs Home 磯部 陽子
 あいち国際理解教育ステーション 松井 佐代
 名古屋をフェアトレードタウンにしよう会 角田 真吾

イ こども国際クラブ

小学4～6年生を対象に国際を理解するためのクラブ活動として、外国人講師を招き出身国の文化や習慣等を学ぶ機会を提供しました。

時 期 平成30年4月15日(日)～平成31年2月24日(日)
午後3時15分～4時15分 全20回(うち3回は同日に2回開催)

受講者数 30人

講 師 斎藤 カルメン(ペルー出身)、ムル・ヨノ(インドネシア出身)、
エルトン・アーシュ(アメリカ出身)、バティリアイ・ツイドラキ(フィジー出身)、
フェツアニ・ラウタイミ(トンガ出身)、セーラ・マクマホン(イギリス・スコットランド出身)、
ジェム・アルスラン(トルコ出身)、ヴィクター・レネ(メキシコ出身)、
カチューシャ・ヴォレリ(ブラジル出身)、ファム・チャン・ホアン(ベトナム出身)、
エディー・ジョーンズ(イギリス・ウェールズ出身)

(5) 外国語講座(受託事業+自主事業)

ア 母語保持教室

中国・ブラジルにルーツを持ち、中国語・ポルトガル語の保持を希望する子どもを対象として、レベル別の母語保持教室を実施しました。

時 期 ① 中国語 平成30年4月27日～平成31年3月15日
毎週金曜日 午後5時50分～6時50分
全33回(準備3回を含む)

② ポルトガル語 平成30年4月28日～平成31年3月16日
毎週土曜日 午前10時30分～11時30分
全33回(準備3回を含む)

受講者数(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
中国語	休	12	12	12	休	休
ポルトガル語	休	5	5	5	休	7

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
中国語	13	13	13	12	12	12
ポルトガル語	8	8	休	7	7	7

講 師 ① 中国語 凌 穎、孟 繁群、王 宏

② ポルトガル語 中村 セレステ、疋嶋 マユミ、
カルバリョ ダ シルバ フェルナンダ

イ 英語保持教室

上記以外の外国語講座について、市民のニーズに応じて、海外で過ごした子どもたちを対象とした英語保持教室を実施しました。

時 期 平成30年5月11日～平成31年2月22日
 毎週金曜日 午後5時45分～6時45分 全30回
 受講者数 18人
 講 師 ベルナート・セバスチャン(ドイツ出身)

ウ おもてなし英会話講座

海外からの来訪者をお迎えすることを想定し、コミュニケーションをするときに使える
 易しい英会話を気軽に学べる講座を実施しました。

時 期 第1期 平成30年5月9日～7月11日
 毎週水曜日 午前10時30分～11時30分 全10回
 第2期 平成30年9月6日～11月8日
 毎週木曜日 午後5時45分～6時45分 全10回
 第3期 平成31年1月11日～3月15日
 毎週金曜日 午後5時45分～6時45分 全10回
 受講者数 第1期 延べ132人
 第2期 延べ69人
 第3期 延べ139人
 講 師 第1期 ジェームズ・フレッチャー(ニュージーランド出身)
 アントン・トロロップ(ニュージーランド出身)
 第2期・第3期 ジョセフ・ハーディ(アメリカ出身)

(6) 国際理解教育(受託事業)

市内の小・中学校3校の児童・生徒562人を対象に、市内在住の外国人が講師と
 なり、国際理解教育を各学校にて計6回実施しました。また、特別支援学校からの国際
 理解授業の相談1件も受けました。詳細は以下の通りです。

時 期	学校名	参加学年 児童数	講師団体	実施内容
なし	特別支援 学校	—	—	外国人講師による文化紹 介の相談
6月20日 (水)	挙母小	6年生 87人	ブラジル出 身市民	ブラジルと日本の違いにつ いて
6月20日 (水)	挙母小	6年生 87人	ベトナム出身 市民	ベトナムと日本の違いにつ いて
7月10日 (火)	挙母小	6年生 87人	ミャンマー出 身市民	ミャンマーと日本の違いにつ いて
7月10日 (火)	挙母小	6年生 87人	中国出身市 民	中国と日本の違いについて
11月19日 (月)	益富中	3年生 32人	パキスタン出 身市民	パキスタン文化紹介と ムスリム文化について英語 で1問1答

12月13日 (火)	浄水中	2年生 182人	ベトナム出身 市民	日本で学んだことを母国で どう生かすか
合計	4校	562人		

【市民活動支援】

(7) 草の根の国際交流の推進 (受託事業)

豊田市地球市民会議(平成30年度より名称を「豊田市外国人市民会議」より、「豊田市地球市民会議」に変更)を開催し、10か国10人の委員と意見交換しました。

時 期	実施内容
第1回 4月8日(日)	①委嘱状交付式 ②第1回会議 委員長、副委員長の選出、年間スケジュールの決定、平成30年度の取組みについて意見交換
第2回 5月27日(日)	平成30年度の取組みについて意見交換(継続) 情報発信、おもてなし、生活、労働、防災、ラグビーワールドカップ等を主に平成30年度の方向性を検討。
6月3日(日)	公益財団法人あすて「国際フェスタ」参加
第3回 7月22日(日)	平成30年度の重点テーマ決定 ①情報発信・SNS:豊田市地球市民会議としてインスタグラムを立ち上げ、外国人を対象として出されているバラバラな情報を繋げたり、TIAのフェイスブックを通して繋がっている外国人同士の横の繋がりを構築する。 ②日本のマナー講座:日本語教室の受講生を対象に、ロールプレイ形式で実施予定。 ③医療:既存の情報の調査と取りまとめ。情報は各自のネットワークで展開。
8月26日(日)	「外国人による外国人のための『日本のルール教室』」開催 日本社会のルールや職場でのコミュニケーションの注意点を日本語教室 Alphaの学習者に対してロールプレイで紹介。 テーマ:「職場での時間管理」「ゴミ分別」「イスラム教の習慣」
8月26日(日)	ラグビーのルール勉強・体験会 豊田市ラグビーワールドカップ推進課の協力のもと、ラグビーを身近に感じ、観戦をより楽しむ方法を体験した。各自がラグビーの楽しさを情報発信し、外国人市民に対してのPRにも努めた。
第4回 9月23日(日)	「あいち多文化共生タウンミーティング@豊田」準備 外国人と医療についての議論を重ね、「医療通訳」をテー

	マに決定。行政、医療関係者、外国人からの参画を促す方法を検討。豊田市の現状把握のため、多言語アンケートを実施することとし、内容について検討を始めた。
10月7日(日)	とよたワールドマップ参加
10月26日(日)	公益財団法人あすて主催の外国人対象の防災訓練参加
第5回 11月25日(日)	①「あいち多文化共生タウンミーティング@豊田」準備 テーマ:医療 サブテーマ:誰もが安心して医療を受けられる社会を目指して 当日の役割分担、PR方法、多言語医療アンケートについての最終確認 ②くらしの便利帳について意見交換 外国語版は3~4年に一度更新されるが、外国人家庭に配布されない。インターネットを介して見ることは可能だが、知らない外国人市民も多い。日本語教室で教材として使うのはどうかという提案があった。 ③市長報告会準備 日程、内容、役割分担について検討
第6回 2019年 1月27日(日)	「あいち多文化共生タウンミーティング@豊田」開催 ①医療～誰もが安心して医療を受けられる社会を目指して 基調報告1) 医療アンケート結果発表 (報告:委員長ダイアス ナンディカ) 基調報告2) 医療通訳について (報告:金 千佳 医療通訳、グローバルコンシェルジュ代表) ②愛知県の多文化共生について(愛知県職員より説明) ③ワークショップ 基調報告の内容を踏まえ8つのグループに分かれ意見交換。豊田市地球市民会議委員がグループファシリテーターを務める。
第7回 3月6日(日)	市長報告会及び懇親会 1年間の活動内容をパワーポイントを用いて報告、質疑応答。

(8) とよたグローバルスクエアの運営 (自主事業)

地域の国際交流の拠点として、国際交流や海外に関する情報の提供及び外国人への生活やイベント、観光地等に関する情報の提供、各種相談への対応をしました。さらに、日本人と外国人との交流を深める場、ボランティア活動の場としても、とよたグローバルスクエアを運営しました。

ア ライブラリー、雑誌コーナーの運営

市民が諸外国への理解や協力、地域の国際化への認識を深めるために、利用しやすい図書室作りを行いました。新聞・雑誌コーナーでは、近隣の国際交流協会の会報を配架し、利用者に近隣協会の取組みを紹介しました。

イ 無線LANの設置

誰でも接続できる無線のLANサービスを継続して提供しました。また、利用者からの依頼に応じて事務局のインターネットパソコンを利用した情報提供を行いました。

ウ 掲示板等情報コーナーの充実

掲示板等情報コーナーを充実させ、日本人と外国人との交流を深めるきっかけとしました。また、多言語の情報・国際理解のイベント等の案内を収集・提供しました。

3 公益目的事業3

外国人と共に暮らす多文化共生社会の実現に向けた事業

【多文化共生】

(1) 日本語講座（受託事業）

ア T I A にほんごひろば

外国人住民が日本人と円滑なコミュニケーションを図り、充実した日常生活を送るための一助となるよう、とよた日本語学習支援システムを導入した入門～初級レベルの日本語教室を開催しました。

時 期	第1期	平成30年4月6日～8月4日
		金曜日 午後1時30分～3時
		土曜日 午前10時～11時30分
		16回／各曜日
	第2期	平成30年10月12日～平成31年2月23日
		金曜日 午後1時30分～3時
		土曜日 午前10時～11時30分
		16回／各曜日
ク ラ ス	第1期	会話クラス(入門～初級レベル) 週2日
		読み書きクラス 週1日
	第2期	会話クラス(入門～初級レベル) 週2日
		読み書きクラス 週1日
受講者数	第1期	92人
	第2期	78人
出身国		フィリピン・ブラジル・中国・モンゴル・ベトナム・タイ・ネパールほか

イ T I A にほんごひろば成果報告会

新規ボランティアや受講生の獲得、市民の国際理解の推進を目的とし、にほんごひろばで行われている成果報告会を一般公開して、日本語教室の取組みを発信し

ました。受講生にとっては公開の場で発表をやり遂げたり、日本語を使って市民と交流したりする等、達成感を得られる貴重な機会となりました。

時 期 第1期 平成30年7月27日(金)、28日(土)

第2期 平成31年2月15日(金)、16日(土)

ウ 日本語教室情報交換及び交流会

市内の日本語教室との連携・協力体制の強化を図り、外国人市民がより多くの日本語学習の機会を捉えられるような環境づくりをするため、日本語教室情報交換及び合同ボランティア説明会を開催しました。

時 期 平成30年10月20日(土)午前10時～12時

参加者 43人

教室紹介数 9教室

エ 豊田市内の主な日本語教室一覧作成・配布

外国人市民がより多くの日本語学習の機会を捉えられるよう、豊田市内の主な日本語教室一覧をこれまでの日本語・英語・中国語・ポルトガル語に加え、新たにタイ語・モンゴル語・韓国語・ベトナム語・インドネシア語・ネパール語で作成し、配布しました。

作成部数 各言語100部

(2) 多言語相談事業(受託事業+自主事業)

土曜日・日曜日にポルトガル語・中国語・英語の相談窓口、平日昼間に中国語・英語の相談窓口を設けました。年間相談件数は1,476件となりました。

ア ポルトガル語相談

行政窓口が閉まっている土曜日・日曜日にポルトガル語相談を行いました。

時 期 平成30年4月1日～平成31年3月31日

毎週土・日曜日 午前10時～午後4時

相談件数 295件

イ 中国語相談

中国語での相談は多岐にわたるため、毎日対応しました。

時 期 平成30年4月1日～平成31年3月31日

火曜日 午後1時～4時

水・木・金・日曜日 午前10時～午後4時

土曜日 午前10時～正午

相談件数 652件

ウ その他の相談事業

上記相談員常駐の時間帯以外や英語及び日本語での対応は常時、当協会職員が実施しました。

時 期 平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日)

相談件数 523件

エ 海外帰国・出国児童生徒に関する相談事業

海外で生活を始める家族、海外生活を終えて帰国した家族向けの子どもに関する相談に当協会職員が対応しました。

時 期 平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日)

相談件数 6件

(3) 通訳派遣事業(受託事業)

外国人住民が市民生活を送る上で、人権・人道に関わる問題、福祉・保健・医療・教育に関わる諸手続きなど緊急性の高いケースで通訳補助が必要な場合に、通訳者を派遣しました。

相談件数 13件

派遣件数 6件(言語内訳:英語2件、ベトナム語2件、中国語1件、ネパール語1件)

(4) 翻訳事業(受託事業+自主事業)

市役所各部署からの翻訳依頼に対応することや、市役所等公的機関に提出する文書等公的書類に限り、市民から依頼のあった翻訳を行うことで、市民生活をサポートしました。

役所対応 58件

言語内訳 中国語(簡体字)29件、ハングル6件、英語4件、インドネシア語4件、タガログ語4件、ベトナム語4件、中国語(繁体字)3件、タイ語3件、ネパール語1件

窓口対応 30件(出生・結婚証明書、戸籍謄本等の翻訳)

言語内訳 英語26件、中国語(簡体字)1件、中国語(繁体字)1件、ベトナム語1件、ポルトガル語1件

(5) 豊田市外国人災害サポートボランティア支援(受託事業)

災害時における外国人の被害軽減を図るための体制を整えました。

期 間 平成30年4月1日～平成31年3月31日

内 容

ア 外国人およびTIAボランティアへの防災啓発講座の開催

① TIAにほんごひろば

時 期 平成30年6月2日(土)午前10時～11時30分

内 容 避難訓練及びハザードマップを用いた被災に関することばの学習

② 日本語サロン

時 期 平成30年8月8日(水)午前10時00分～12時

内 容 災害時に知っておきたいこと、赤ちゃんのおむつの作り方、ハンド

ケア、ホットタオルの作り方、エコノミー体操体験

講師 日本赤十字

③ Alpha 日本語教室

時期 平成30年10月28日(日)午前10時30分～12時30分

内容 119番のかけ方

講師 豊田市消防本部指令課 池嶋 淳消防士長

④ TIA にほんごひろば

時期 平成31年1月12日(土)午前10時～11時30分

会場 とよたグローバルスクエア及び毘森公園

内容 TIA 近隣の広域避難場所の見学、及び避難場所内の施設
見学

⑤ TIA にほんごひろば

時期 平成31年1月19日(土)午前10時～11時30分

会場 とよたグローバルスクエア

内容 地震に関する言葉の学習及び、119番のかけ方

講師 豊田市消防本部南消防署 鈴木 孝一消防士長

イ「豊田市外国人災害サポートボランティア」関連業務(募集・登録・更新)

対象 日本語と外国語でコミュニケーションが取れる18歳以上の日本人、外国人

登録数 7人(海外出身者0人)

(6) とよた日本語学習支援システム支援事業(受託事業)

「とよた日本語学習支援システム」(豊田市から名古屋大学への委託事業)のシステムコーディネーターの活動場所を提供するとともに、豊田市と連携しながら、地域における日本語教室の開催やボランティア募集等のサポートを随時行い、外国人住民に対する日本語学習の機会拡充を図りました。

また、プログラム・コーディネーター養成講座への参加や運営への協力をしました。

特に、TIAの日本語教室において、「とよた日本語学習支援システム」を導入したクラスを開講し、引き続き市内でのプログラムの普及に寄与しました。

(7) 外国人子ども教育支援事業(受託事業)

外国にルーツを持ち、学習支援の場を求める子どもたちの通うNPO法人や小学校の放課後学習支援クラスに対し、ポルトガル語の通訳・翻訳支援員を雇用・派遣し、子どもたちの教育環境の改善に努めました。また、派遣を通して派遣先団体との連携を図りました。

時期 平成30年4月6日(金)～平成31年3月31日(日)

派遣先 NPO法人子どもの国、NPO法人トルシーダ、NPO法人保見ヶ丘国際交流センター、豊田市立西保見小学校、豊田市立東保見小学校
(計5団体)

4 公益目的事業 4

国際交流・国際協力、多文化共生を推進するための情報を提供する事業

【情報提供】

(1) TIA機関誌発行事業（自主事業）

TIAの事業報告等を「TIAレポート」として発行し、国際交流の推進とTIAに対する協力支援を得るため、県内国際交流担当部署・市内各種国際交流団体・TIA賛助会員・関係者及び一般市民に配布しました。

発行回数 1回（7月）

発行部数 4,000部／回

(2) TIAの情報提供（自主事業）

ア TIAホームページの運営（自主事業）

多言語による情報提供について、外国語に堪能な相談員を活用し、提供できる情報の質と量の拡充を図りました。また、スマートフォンに対応できるよう準備を進めました。前年に続きソーシャルネットワーキングサービスを有効に活用し、よりタイムリーな情報提供を行いました。

イ 視察受入れ

外部団体からの視察を受け入れ、TIAの事業紹介などを行いました。

時期 平成30年5月20日（日）～平成31年1月18日（金）

団体数 8団体

5 その他 ボランティアグループ等の活動実績

TIAに所属するグループ活動に対する活動支援を実施しました。

(1) 国際交流

ア E - I F F

木曜日に定例会を開催する傍ら、下記の活動を実施しました。

① 英語サロンの開催

英語による講演会と講師との交流（公1(2)ア参照）

第1回 内 容 「メキシコ」

時 期 平成30年9月15日（土）

参加者数 18人

第2回 内 容 「トルンさんとレッツトーク！一緒に話そう！互いに助け合い、あたたかい町をつくるために・・・」

時 期 平成30年10月13日（土）

参加者数 30人

② 外国人向け日本の食文化講座

日本の食材や食文化について体験を通して英語で学べる機会の提供

第1回 内 容 「お茶の手摘み体験会」

時 期 平成30年5月26日（土）

	参加者数	25人
第2回	内 容	「そば打ち体験・試食」(公1(2)ア参照)
	時 期	平成30年7月7日(土)
	参加者数	25人
第3回	内 容	「日本のお茶」(公1(2)ア参照)
	時 期	平成31年2月17日(日)
	参加者数	14人

③ 通訳

a エストニアラジオ放送少女合唱団歓迎会の通訳

時 期 平成30年8月17日(金)午後5時～6時30分

内 容 歓迎会での挨拶の通訳、ホストファミリーとゲストの通訳

b エストニアラジオ放送少女合唱団交流会の通訳

時 期 平成30年8月18日(土)午後5時30分～7時30分

内 容 豊田市長及びエストニア代表の挨拶の通訳、合唱団員の通訳

イ 英語ボランティアGLOBE

毎週土曜日、あるいは日曜日に活動し、英語のスキルアップや外国人スピーカーとの交流イベントの企画等を行いました。

① ナショナルデー(ワールドカフェ)の企画

ボランティアの英語力を生かして国を紹介するイベントを下記の通り企画し、TIAと協力して運営しました。外国人講師は英語で講演を行い、ボランティアが逐次通訳することにより、日本語が十分ではない講師であっても出演することができ、参加者は英語に触れる良い機会となりました。(公1(2)ア参照)

a 「ニュージーランド」

時 期 平成30年4月1日(日)

参加者数 68人

b 「英国」

時 期 平成30年6月24日(日)

参加者数 63人

c 「南アフリカ」

時 期 平成30年7月8日(日)

参加者数 60人

d 「サモア」

時 期 平成31年2月9日(日)

参加者数 58人

② 国際英語交流会の実施

グループのメンバーが外国人講師を招いて世界各国の勉強と講師との交流を図りました。

- a 「英国・ドイツ・カナダ」
時 期 平成30年6月24日(日)
参加者数 19人
- b 「ロシア」
時 期 平成30年11月11日(日)
参加者数 14人
- c 「インドネシア」
時 期 平成31年3月23日(日)
参加者数 9人

③ あすてWorld Cuisineの開催(公1(4)ウ②参照)
アウトリーチとして2回開催しました。

- a 中国
時 期 平成30年8月25日(土)
場 所 公益財団法人あすて
- b ベトナム
時 期 平成30年11月24日(土)
場 所 公益財団法人あすて

ウ オープンハート

ホームステイの受入及び受入に関する情報提供を行いました。

- ① 常熟市青少年文化交流団の受入(公1(1)参照)
時 期 平成30年7月16日(月)～7月17日(火)
人 数 19人(中国)
- ② エストニアラジオ放送少女合唱団の受入
時 期 平成30年8月17日(金)～8月19日(日)
人 数 8人(エストニア)
- ③ 豊田ライオンズクラブ留学生の受入
時 期 平成30年7月25日(水)～8月5日(日)
人 数 1人(チェコ)
- ④ AOTSインドネシア介護福祉士候補者の受入
時 期 平成30年10月20日(土)～21日(日)
人 数 6人
- ⑤ 豊田高専留学生の受入
時 期 平成31年1月12日(土)～14日(月)
人 数 5人(モンゴル、マレーシア)

- ⑥ インドネシア小学校及び幼稚園グループ管理委員会の受入
時 期 平成31年2月26日(火)～28日(木)
人 数 22人(インドネシア)

エ 日本文化紹介グループ

外国人向けに、茶道・書道・着付・折り紙・絵手紙の体験や、料理講座等を通して日本文化を紹介しました。

① 外国人への日本文化紹介

- 内 容 茶道・書道・着付・折り紙・絵手紙の紹介
時 期 平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日)
参加者数 64人

② 日本文化体験デーの実施(公1(3)参照)

- 第1回 内 容 茶道・書道・着付・折り紙を1日で体験
時 期 平成30年5月20日(日)
参加者数 13人
第2回 内 容 茶道・折り紙を体験(とよたワールドマップ)
時 期 平成30年10月7日(日)
参加者数 100人

③ おひなさまのおすし作り

- 内 容 ひな祭りに合せ、おすし作りを体験
時 期 平成31年2月23日(土)
参加者数 9人

オ 豊田外国人おもてなしガイドネットワーク

活動を可能にする仕組み作り、ホームページやちらしなどで活動PR、外国人への市内案内ガイドを行った。

- 時 期 平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日)
案 内 先 足助、鞍ヶ池公園、トヨタ会館、七州城、宝来公園、寺部随應院、
小原和紙の里、四季桜、旭元気村、藤岡緑化公園、水源公園等
(計10回)
案 内 人 数 37人(南アフリカ、インド、ベルギー、フィリピン、アメリカ出身者)

(2) 多文化共生

ア 日本語サロン

毎週水曜日に日本語教室を開催するとともに、学習者のための託児や、外国人住民のための子育て支援活動を実施しました。

- 時 期 前期 平成30年4月11日～9月12日

午前10時～正午
後期 平成30年10月10日～平成31年3月13日
午前10時～正午
受講者数 前期 131人
後期 96人

イ Alpha日本語教室

毎週日曜日に日本語教室を開催するとともに、外国人との交流・仲間づくりを目的とした各種交流事業を実施しました。

時 期 第1期 平成30年5月13日～8月6日
午前10時30分～午後0時30分
第2期 平成30年8月26日～11月25日
午前10時30分～午後0時30分
第3期 平成30年12月9日～平成31年3月24日
午前10時30分～午後0時30分
受講者数 第1期 182人
第2期 158人
第3期 155人

ウ トルシーダ

18歳までの不就学、不登校の外国につながる児童生徒を対象に、日本語指導、教科学習指導、中卒認定試験及び高校受験指導等の学習及び進学相談全般、保護者との面接を学校等関係機関と連携を図り、年間を通じて行いました。

エ 希望の光

ブラジルにルーツを持ち、ポルトガル語の保持を希望する子どもを対象として実施した母語保持教室の内容検討と講師紹介を行いました。(公2(5)ア参照)

オ にほんごドットJP

① 日本語教室の開催

毎週日曜日に日本語教室を開催するとともに、異文化交流を目的とした各種交流事業を実施しました。

時 期 第1期 平成30年4月22日～7月8日
午後1時30分～3時
第2期 平成30年8月26日～10月21日
午後1時30分～3時
第3期 平成30年10月28日～平成31年3月31日
午後1時30分～午後3時
受講者数 第1期 38人
第2期 42人

② イベントへの出展協力

- a おいでんアート体験フェスタ(台風により中止)(公1(4)ウ参照)

時 期 平成30年9月30日

- b とよたワールドマップ(公1(3)参照)

時 期 平成30年10月7日

(4) 国際協力

ア Child Needs Home

ミャンマーの子どもの支援(教育支援、保健教育、職業訓練、フェアトレード、国際理解教育活動)に関する様子を伝える活動を行いました。また、「国際の日」交流イベント、TIA世界塾にて、子どもの支援につながるチャイの販売を行いました。さらに、TIA世界塾では講演も実施しました。

- ① TIA世界塾での講演(公2(4)ア参照)

内 容 もし、あなたがミャンマーの子どもだったら?

時 期 平成30年12月2日(日)

参加者数 24人

② イベントへの出展協力

- a とよたワールドマップ(公1(3)参照)

時 期 平成30年10月7日

- b TIA世界塾(公2(4)ア参照)

時 期 平成30年12月2日(日)

6 管理部門

(1) 理事会・評議員会開催状況

ア 理事会

- ① 平成30年度第1回理事会 平成30年5月29日(火)

議事

議案第1号 平成29年度事業報告及び決算について

議案第2号 平成30年度第1回評議員会の開催について

議案第3号 公益財団法人豊田市国際交流協会給与規則の一部改正について

議案第4号 公益財団法人豊田市国際交流協会個人情報保護規則の一部改正について

報告

報告第1号 代表理事の職務の執行状況について

- ② 平成30年度第2回理事会 平成30年12月26日(水)

※決議の省略により承認可決（書面表決）

議事

議案第5号 公益財団法人豊田市国際交流協会給与規則の一部改正について

議案第6号 公益財団法人豊田市国際交流協会再任用職員の就業等に関する規則の一部改正について

③ 平成30年度第3回理事会 平成31年3月6日（水）

議事

議案第7号 2019年度事業計画及び収支予算（損益）について

議案第8号 公益財団法人豊田市国際交流協会就業規則の一部改正について

議案第9号 公益財団法人豊田市国際交流協会給与規則の一部改正について

議案第10号 公益財団法人豊田市国際交流協会契約要綱の一部改正について

議案第11号 公益財団法人豊田市国際交流協会資金運用方針の一部改正について

報告

報告第2号 代表理事の職務の執行状況について

報告第3号 資産の運用状況について

報告第4号 2019年度とよたグローバルスクエアの閉館日について

イ 評議員会

平成30年度第1回評議員会 平成30年6月21日（木）

議事

議案第1号 平成29年度決算の承認について

議案第2号 評議員の選任について

報告

報告第1号 平成29年度事業報告について

報告第2号 平成30年度事業計画及び予算について

(2) 評議員一覧

平成 3 1 年 3 月 3 1 日現在

1	評議員	芦 莉 孝子	国際ソロプチミスト豊田 理事
2	評議員	井 奥 博之	元愛・地球博 事務次長
3	評議員	近 藤 恭弘	豊田商工会議所 常議員
4	評議員	杉 山 基明	豊田市 副市長
5	評議員	寺 部 暁	学校法人安城学園 理事長
6	評議員	山 本 浩司	豊田市教育委員会 教育長
7	評議員	宮 川 尚人	トヨタ自動車株式会社 総務部長

(3) 役員一覧

平成 3 1 年 3 月 3 1 日現在

1	代表理事	豊 田 彬子	公益財団法人あすて 理事長
2	代表理事	大 山 輝美	公益財団法人豊田市文化振興財団 理事長
3	代表理事	小 松 直之	トヨタ自動車株式会社
4	理事	石 川 要一	豊田市経営戦略部 部長
5	理事	奥 田 清仁	奥田工業株式会社 代表取締役
6	理事	湊 裕	連合愛知豊田地域協議会 事務局長
7	理事	山 村 史子	学校法人日本教育財団名古屋医専 教官
8	理事	吉 村 達也	豊田市商業連合 代表理事

1	監事	大 谷 哲也	豊田市総務部 部長
2	監事	小 嶋 正道	東海税理士会豊田支部 副支部長

(4) 事業体系図

公1 地域と諸外国との相互理解と友好親善を深めるための国際交流と国際協力に関する事業

- 公1(1) 国際親善使節の受入
- 公1(2) ナショナルデーの開催
- 公1(3) 「国際の日」事業の開催
- 公1(4) 地域の国際交流に関するイベント等への協力・支援事業
- 公1(5) 国際協力機構(JICA) ボランティア説明会開催事業

公2 地域の国際化を推進するための人材の育成と地域の市民活動等支援に関する事業

- 公2(1) ボランティア登録・育成・紹介事業
- 公2(2) ボランティア意見交換会の開催
- 公2(3) 子ども英語交流補助ボランティア
- 公2(4) 国際理解教育セミナー
- 公2(5) 外国語講座
- 公2(6) 国際理解教育
- 公2(7) 草の根の国際交流の推進
- 公2(8) とよたグローバルスクエアの運営

公3 外国人と共に暮らす多文化共生社会の実現に向けた事業

- 公3(1) 日本語講座
- 公3(2) 多言語相談事業
- 公3(3) 通訳派遣事業
- 公3(4) 翻訳事業
- 公3(5) 豊田市外国人災害サポートボランティア支援
- 公3(6) とよた日本語学習支援システム支援事業
- 公3(7) 外国人子ども教育支援事業

公4 国際交流・国際協力、多文化共生を推進するための情報を提供する事業

- 公4(1) TIA機関誌発行事業
- 公4(2) TIAの情報提供

7 附属明細書

平成30年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。